

---

---

**TOKYO FM 成人の日 ホリデースペシャル**  
**「クラレ“ランドセルは海を越えて”Presents 大人キックオフ宣言」**  
**平原綾香、坂本美雨が生出演！**

～平原さん愛用のランドセルも、海を越えてアジアの子どもへ～  
ランドセル寄付のため、多くのリスナーがスペイン坂へ集合  
2012年1月9日(月・祝)11:30～/渋谷スペイン坂スタジオ

---

---

TOKYO FM では、成人の日である1月9日(月・祝)、11時30分から、ホリデースペシャル「クラレ“ランドセルは海を越えて”Presents 大人キックオフ宣言」(東京ローカル放送)の TOKYO FM 渋谷スペイン坂スタジオでの公開生放送を行い、平原綾香、坂本美雨が、ゲスト出演いたしました。

この番組は、国際社会貢献運動「ランドセルは海を越えて」を主催している化学メーカー・株式会社クラレと、「ヒューマンコンシャス ～生命(いのち)を愛し、つながる心」をステーションメッセージに掲げる TOKYO FM が協力し、2010年より毎年1回開催され、今回3回目をむかえた特別番組です。

3月11日の東日本大震災後、東北地方を中心とした甚大な被害に対して、世界中から温かい支援が寄せられました。その中には本活動のランドセル送付先であるアフガニスタンも含まれています。「成人の日」の1月9日、番組を通して、アフガニスタンと世界中の人々への感謝の気持ちを忘れず、今自分たちに何ができるのか？を考える大人を目指す、「大人キックオフ宣言」を呼びかけました。

番組では、パーソナリティの中西哲生、高橋万里恵がゲストの平原綾香さん、坂本美雨さんから、それぞれの「大人キックオフ宣言」や、夢や希望について伺いました。平原さんは昨年、寄付へ参加しており、生放送内では、写真家・内堀タケシさんが撮影した平原さん愛用のランドセルが実際に現地に届いた写真を披露、それを見た平原さんが感動する一幕もありました。

本日の生放送には、多くのリスナーが TOKYO FM 渋谷スペイン坂スタジオへ直接ランドセルを寄付しに集まり、また、いち早くランドセルの寄付に参加してくれた石巻市立須江小学校・6年生のみなさんからの声も届きました。

下記に本日の生放送の様態とゲストによるコメントの一部を記載いたします。

本件、ご掲載検討いただけますよう、宜しく願いいたします。

#### ■ 出演者の主なコメント

**坂本美雨** (自身の「大人キックオフ宣言」)大人になっても無邪気にいられるのは周りのおかげ。周囲に感謝しながら、私らしく、これからももっともっと大切な人を大切にしていきたいと思います。

**平原綾香** (自分が6年間使ったランドセルがアフガニスタンに届いた写真を見て)「おばあちゃんにももらったピンクのランドセルを去年寄付させていただいたのですが、使っていただいていることを嬉しく思います」と感極まって涙を浮かべながらコメントくださいました。

※平原さんのランドセルは、アフガニスタンに住む「タルワサちゃん(7歳)」のもとに届けられました。通常は誰に届けられたかは不明なのですが、今回特別に開示いただきました。

**平原綾香** (自身の「大人キックオフ宣言」)このランドセル支援企画を、これからも、もっともっと色々な人に伝えていきたいと思います。

**内堀タケシ** (被災地の子どもたちからランドセルを預かって)震災当時、海外から帰国してすぐ支援物資を持って現地に向かいました。そこはまるで戦場に近い状態でショックを受けたのを覚えています。大人は後ろ向きになってしまっていますが、現地の子供たちは現状を受け入れることも、次に何をすべきかという行動も早く、あれだけのことがありながらも、今回ランドセル寄付をしてくれまして、彼らは未来をみていると思いました。

**内堀タケシ** (実際にランドセル届け現地アフガニスタンの子どもたちの様子)本当に喜んでいました。アフガ

ニスタンという国は戦争がありますが、一方で普通に生活をしている子どもたちも沢山います。学校には机<sup>2</sup>がなく彼らは床に座って勉強しているのですが、ランドセルは机代わりにもなったりと、ランドセルを持っていくと凄く感謝してくれます。平原さんのランドセルが届けられたタルワサちゃんは将来建築家になりたいそうで、とても喜んでいましたので、もっとこのランドセル支援企画を呼びかけていきたいです。

### 石巻市立須江小学校・6年生のコメント ※事前インタビュー

「震災で大変な思いをして、皆で協力していかないといけないと思いました。自分が使ったランドセルが助けになればと思います」「自分たちよりも生活が大変なのに、震災で寄付してくれて有難いです。困っている人がいるなら、寄付しようと思いました。リュックサックみたいにして使ってもらえたらと思います」  
※今回の東日本大震災において、日本に対しアフガニスタンからも寄付金をいただいたそうです。須江小学校に対してではありませんので、ご注意のほどよろしく願いいたします。

本日の放送が行われたサテライトスタジオの正式名称は「TOKYO FM渋谷スペイン坂スタジオ」です。

● お問い合わせ:TOKYO FM 編成制作局編成部(担当:林、大皿) tel.03-3221-0080

#### <番組概要>

【番組名】「クラレ“ランドセルは海を越えて”Presents 大人キックオフ宣言」

【放送日時】2012年1月9日(月・祝)11:30~14:00(2時間30分)

【放送形態】TOKYO FM 渋谷スペイン坂スタジオから生放送 / 東京ローカル

【番組コンセプト】

震災後はじめての成人の日、2012年の<大人キックオフ宣言>を呼びかけます

【内容】

- ◇TOKYO FM『ヒューマンコンシャス』プロジェクトと、クラレの国際社会貢献活動「ランドセルは海を越えて」が協力し2010年より3年間続けている特別番組。
- ◇「成人の日」に、世界への感謝の気持ちを忘れず、今自分たちに何ができるのか?を考える大人を目指す、<大人キックオフ宣言>を呼びかける。
- ◇新成人で賑わう若者の街・渋谷スペイン坂スタジオからの公開放送。社会貢献活動に取り組むアスリート・タレントからのメッセージや、時代を超えた名曲で番組を彩る。
- ◇放送当日、TOKYO FM 渋谷スペイン坂スタジオでランドセルの寄付を受付。



【生出演ゲスト】坂本美雨(アーティスト)、平原綾香(アーティスト)、内堀タケシ(写真家)

【コメント出演ゲスト】成海璃子(女優)、本橋麻里(カーリング選手)、内海哲也(読売ジャイアンツ)  
石巻市立須江小学校・6年生のみなさん

【パーソナリティ】中西哲生、高橋万里恵

【番組HP】<http://www.tfm.co.jp/sengen/>

【生放送の様子】  
上坂本美雨さん  
下平原綾香さん



平原さんのランドセルを受け取った  
アフガニスタン在住・タルワサちゃん(7歳)

#### <クラレ“ランドセルは海を越えて”プロジェクト概要>

【名称】ランドセルは海を越えて

【実施期間】2004年1月~

【内容】

ランドセルの素材として7割以上のシェアを占める人工皮革<クラリーノ>を生産しているクラレが中心となって、使用済みランドセルを、物資が不足しているアフガニスタンなどの子どもたちにプレゼントする活動。ランドセルという身近なものを通して、ボランティアとリサイクルの両面を日本の子どもたちに広く知ってもらうもので、2004年1月の開始以来、これまでに7万6千個を超えるランドセルを送っている。

<TOKYO FM「クラレ“ランドセルは海を越えて”タイアップソング「大きな木の下」>

【タイトル】「大きな木の下」

【作詞】平原綾香 【作曲】エリック・サティー 【編曲】坂本昌之

平原綾香さんが、株式会社クラレの国際社会貢献活動「ランドセルは海を越えて」と、TOKYO FM『ヒューマンコンシャス』の活動に感銘を受け、自ら作詞を手がける。平原さんは「ランドセルは海を越えて」の活動を記録したテレビ番組のDVDを何度も観て詞のイメージづくりをしたという。

完成した曲には、番組に登場したアフガニスタンの子どもたちの声が使われている。曲は、フランスの作曲家、エリック・サティが20世紀はじめに作曲したお馴染みのピアノ曲「あなたがほしい」。